

ビデオ講座開講の背景と狙い

- ◆ この10年日本企業の生産性は他の諸国に比べ、向上度合いが見劣りしています。生産性のマクロな指標であるGDPもドイツに抜かれ、第4位になりました。特に中小企業の実産性の向上はほとんど見られず、米中欧諸国との差は歴然になっています。
- ◆ 政策面では、モノづくり補助金(名称変更はあるものの)は10年を経過していますが、全体としては大きな成果につながっていないというのがスキップコンサルティングとしての見立てです。
- ◆ 生産性を向上させるためには、改善活動が必須ですが、中小企業の皆さんの中には、改善=5Sとの認識のままであったり、何をやればよいのだろうと思悩む経営者の皆さんも多いのではないのでしょうか。
- ◆ スキップコンサルティングでは、経営成果につなげる改善活動に対する考え方、方法論、具体的アクション、事例等について、それらの基本、基礎について、知識として知っていただくことを目的に、この講座を開講します。

改善とは何か

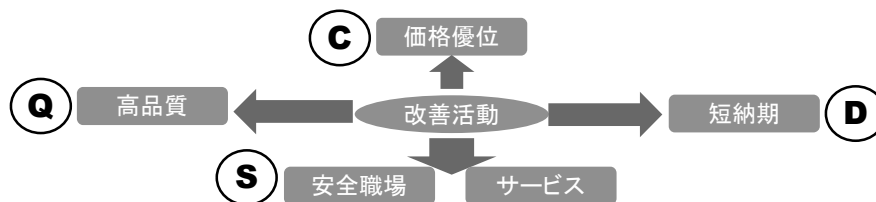
世の中の変化が激しくなっている中で、その変化を前提として対処することが必要であり、その手段の一つが現場改善と言えます。改善活動の本質は、変化に対応した企業の競争力強化であり、改善によってQCDSそれぞれに競争力の維持・強化を図り、競合に対する競争力の優位性を築くところにあります。

◆「カイゼン」、「KAIZEN」の定義

- 誤りや不都合を正しい姿、より良い姿に修正すること、その行動。

◆ 誤りや不都合

- 本来の状態や機能から逸脱した状態、状況
- あるべき姿への道筋から外れた方針、方向
- 予定した速度、日程を守れていない状態、状況
- 現在の作業手順、方法、動作に潜んでいるムダ、ムリ、ムラ



Copyright (C) 2024 スキップコンサルティング All rights reserved.

コンサルティングへの進み方

- ◆ このビデオ講座は、改善に関する考え方、知識、視点、使うツール、の基本に解説したものです。
- ◆ 各企業の改善は、企業の置かれている状況、立ち位置、実態そしてこれから進もうとしている方向により様々です。
- ◆ 本講座により、改善を行いたい、強化したいとお考えの経営者、管理職の皆さんには、一度適切なコンサルタントに相談することをお勧めします。
- ◆ スキップコンサルティングでは、経営診断や工場診断を起点として、皆様の実態に即した改善の方向性をお示しして、伴走型の改善活動を指導してまいります。
- ◆ 相談相手の候補として、お考え下さい。

スキップコンサルティング
TEL: 080-7750-6289
Mail: skip@skip-consul.com



Copyright (C) 2024 スキップコンサルティング All rights reserved.